

肝動脈塞栓術クリニカルパス(患者様用)

患者氏名()

担当医師:

受け持ち看護師:

項目	月日						
日時	治療前日(入院)	治療前(当日)	治療後	治療後1日目	治療2~4日目	治療5・6日目	治療7~10日目(退院)
治療・薬剤 (点滴・内服)	服薬している薬があれば看護師が確認します。 薬は(中止・一部中止・続行)です。	午前中に点滴を始めます。 抗生剤の点滴を開始します。 (通常5日間) 治療に行く前に吐き気止めの点滴と、 筋肉注射があります。	夕より内服薬を再開します。	本日も続けて点滴があります。	朝と夕方、抗生剤の点滴があります 		
処置		病衣に着がえます。 両方の足の甲に印を付けます。 尿の管を入れます。 その後、陰部をガーゼで覆ってオムツをします。	治療後、砂袋を穿刺したところにのせます。 2時間後に砂袋は外します。 その後2時間して圧迫ガーゼを外します。	朝、尿の管を抜きます。 穿刺した所を消毒します。			
検査				血液検査があります。		血液検査があります。 腹部CTの検査があります。	
活動・安静度	院内自由です。	尿の管を入れたあと、ベット上安静です。	治療終了後4時間は絶対安静です。(上を向いたまま、穿刺した足を伸ばしておいて下さい) 治療終了4時間後(圧迫ガーゼを外した後)より翌朝までベット上安静です。	点滴や、尿の管を抜いた後は病棟内自由です。	院内自由です。		
食事	常食です。	朝食後より絶食になります。	夕食から食事が出ます。				
清潔	入浴してください。			体を拭きます。(入浴できません)	入浴は、医師の許可があればできます。 許可が出るまでは体を拭きます。		
排泄		尿の管を入れます。		尿の管を抜きます。初めての尿を確認しますので尿が出たらお知らせください。			
患者様及びご家族への説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	医師(主治医)より問診や、治療についての説明があります。 看護師より入院スケジュールの説明があります。 放射線科医師の診察があります。		痛みや吐き気など、苦痛の強いときはお知らせください。 医師より家族の方へ、治療の結果の説明があります。	発熱、腹痛、嘔気、食欲不振などの症状が強いときは、お知らせください。		医師から血液検査の結果説明があります。	退院が決まったら次回の診察日、検査について説明します。 薬剤師より薬の説明があります。